

2023.10.23

研究発表企画委員会

「第 27 回全国大会報告」

2023 年度第 27 回海洋深層水利用学会全国大会（佐渡大会）が 10 月 19 日(木)-20 日(金)の両日に開催されました。

本年度大会はここ 3 年間の Web を利用した開催様式から大きく異なり、新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症への移行により多人数での対面が可能となったこと、また、比較的移動時間を要す佐渡島で行われたことから、「対面と Web」のハイブリッド開催で行いました。

結果、参加申込者総数：105 名（会員：73 名、非会員：32 名）、対面参加者：80 名、Web 参加者：21 名、キャンセル：4 名であり、海外からは台湾：3 名、韓国：4 名、対面でご参加頂きました。

研究発表題数に関しましては、一般研究発表 20 題、ポスター発表 1 題、計 21 題の発表が行われました。

一般研究発表の内容に関しましては“エネルギー資源関連、環境関連、利活用構想関連、水産養殖関連、医療関連”等のテーマがありました。

研究発表の持ち時間については準備・質疑のための時間も含め従来の“15 分／題”を“20 分／題”に変えて行ったことで、非常にスムーズで余裕をもって行われました。

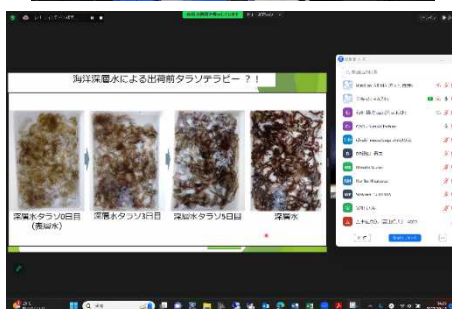
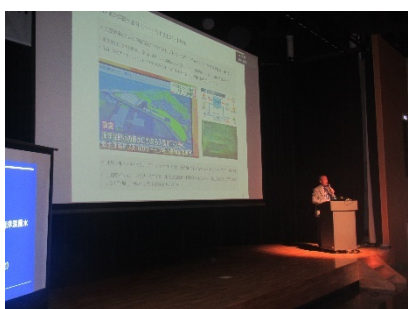
また、2 日目の午後、見学会が行われ、現地の取水・分水施設（取水量：1,200m³/日）、佐渡市管理の水産養殖施設（エゾバフンウニ、ベニズワイガニ、ケガニ）、民営の深層水利用飲料水製造ボトリング工場を視察させていただきました。

加えまして、本大会では当会の年次関連行事としまして、学会賞授賞審査委員会による本年度学会賞の授与（10/19 16:30～17:00）、利用促進委員会による全国利用者懇談会（10/18 16:00～18:00）、学習推進委員会による小中学校向け出前講座（畑野小学校 10/20 13:15～15:15）と一般向け学習ミニイベント（10/21 9:00～12:00）も開催されました。

本大会の開催に当りましては、佐渡市副市長・伊貝秀一様をはじめ、地域振興部産業振興課の皆様には、大会会場のご提供に加えまして準備から運営・片付け迄の全てにご尽力頂きました。また、海洋深層水に関する地元企業様であるラミコジャパン株式会社様、新潟県佐渡海洋深層水株式会社様には大会での飲料水提供や見学会を通じまして種々お世話になりました。さらに、ドクターリセラ株式会社様からも飲料水のご提供を頂いており、ご協力いただいた皆様に本紙面をお借りしましてお礼申し上げます。



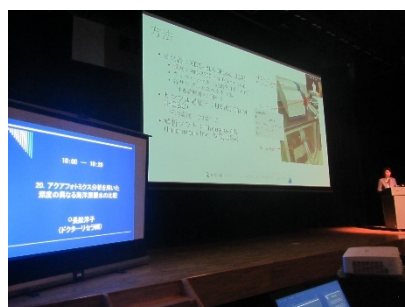
全国利用者懇談会



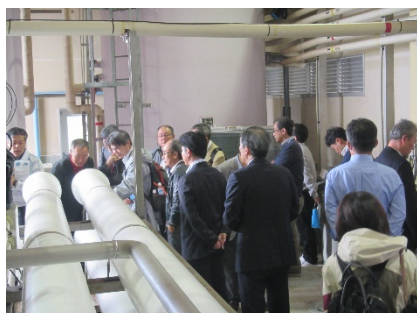
全国大会 1 日目



学会賞表彰式



全国大会 2 日目



見学会



一般向け学習ミニイベント